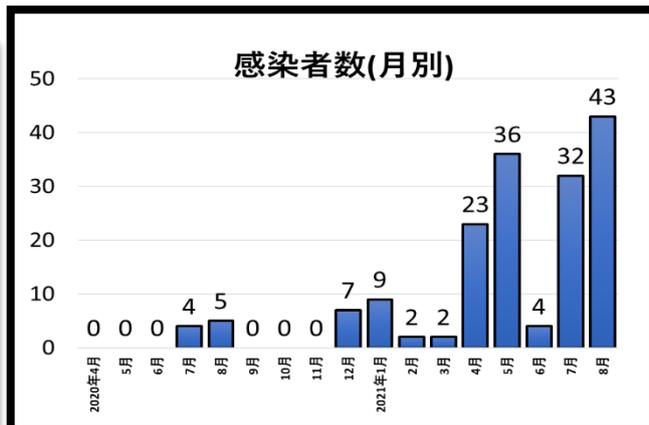
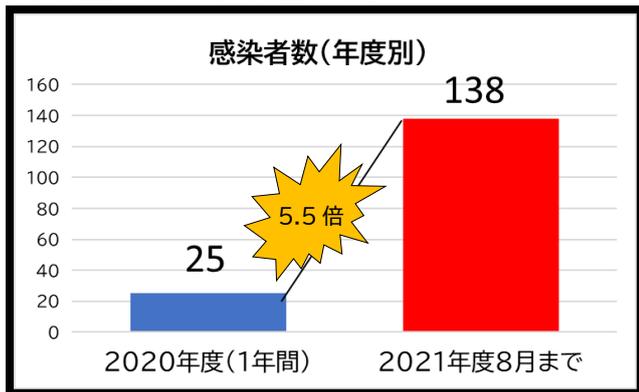


保健だより～COVID-19 対策号 NO2～

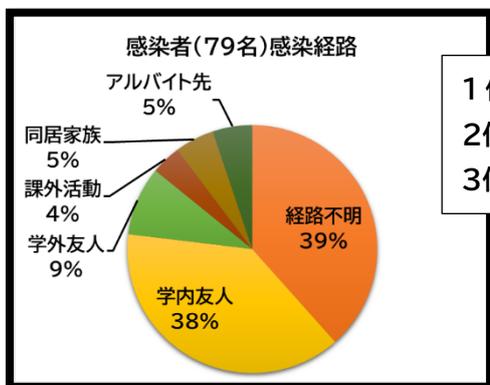
今年度の本学学生の新型コロナウイルス感染症の発症状況について、7～8月分のデータを追加しています。

【本学学生の感染者 発生状況】

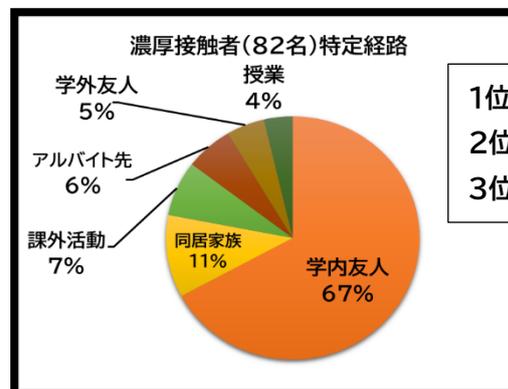


昨年度の感染者は1年間で25名でした。今年度は138人と現時点で昨年の5.5倍すでに発生しています。デルタ株などの変異株の影響で、若年層の感染者が増加している影響が考えられます。

【6月1日～8月31日 感染経路・特定経路】



- 1位 経路不明
2位 学内友人
3位 学外友人



- 1位 学内友人
2位 同居家族
3位 課外活動

以下の状況は回避できます。感染しない、させない行動をとるようにしましょう！

- 授業や課外活動などの前後・休憩時間などの
- 友人と会食
 - 友人宅で食事や宿泊
 - 長時間のドライブ

以下の状況を生じやすい

- 換気が不十分
- 狭い室内・車内
- マスクを外す
- 近距離での会話
- 長時間の接触

少人数で集まっても、密閉・密集・密接の状況が生じてしまう
★3密が揃わなくても、1密でも感染のリスクがあります！！

【不織布マスクの勧め】

デルタ株は感染力が強く、ごく小さな飛沫(エアロゾル)による感染のリスクがあります。

- ①常時換気の徹底
- ②身体的距離の確保
- ③不織布マスクの着用

をお願いします。

★不織布マスクはすき間なく顔にフィットさせ、正しく使ってください。

※参考資料：感染拡大防止 特設サイト | 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室 (corona.go.jp)

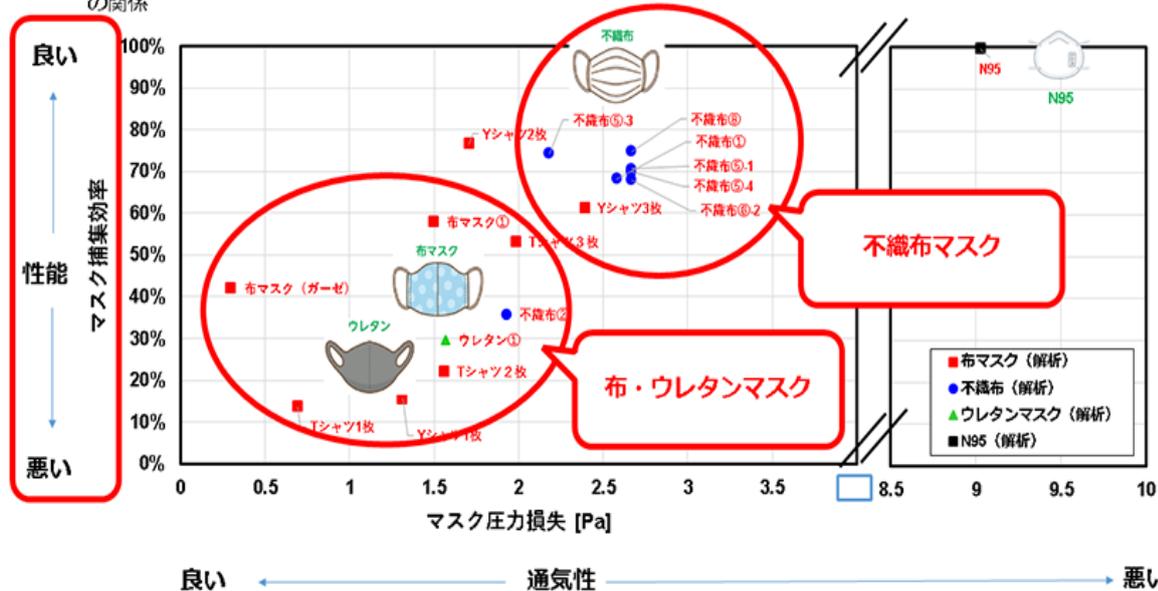
<https://corona.go.jp/proposal/>

息をしやすいマスクは通気性が高く、ウイルスも通してしまいます。



マスク装着時の実効性能について

- マスク装着時の通気性能（実際にマスクを装着した際の性能）とマスク捕集性能（実際にマスクを装着した際の性能）の関係



【コロナ後の後遺症について】

コロナ感染後の嗅覚・味覚異常が長引く学生がいます。

※自宅待機療養期間の終了したあとも、倦怠感・嗅覚・味覚の低下・精神的な症状が治らないなど気になることがあるときは、病院やクリニック、保健管理室にもご相談ください。



味がしないなあ。
病院に相談しよう。



ワクチンを打っても、
マスク着用などの
感染対策を続けましょ
う

【ワクチン接種に関して】

ワクチンは**重症化のリスク低下**をさせる効果があります。ワクチン未接種のかたは検討してみましょう。

※接種後も**感染したり、他人へ感染させたりするリスクはあります**。ワクチン接種者のブレイクスルー感染が問題となっており、ウイルスも変異していきますので、引き続き、感染予防を徹底しましょう。

【保健管理室からのお願い】

①学生本人や同居家族が、新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者、PCR 検査の対象者などに特定された際は、すみやかに保健管理室までご連絡ください。

②風邪症状(発熱・咳・咽頭痛・倦怠感・筋肉痛・関節痛など)など新型コロナウイルス感染症が疑われる症状があるときは、登校しないでください。

※保健所や病院に相談し、感染症疑いの場合は保健管理室まで登校可能の目安などをご相談ください。

③課外活動部員は、感染者・濃厚接触者などに特定されたときは、主将・幹事に連絡することがルールです。主将・幹事は「教職員などの責任者」「保健管理室」「学生課」にすみやかに連絡するよう徹底をお願いします。

【連絡先】

保健管理室 電話番号:092-823-3316/メールアドレス:hoken-kanri@seinan-gu.ac.jp

【学外向け大学ホームページも参考にしてください。】

・新型コロナウイルス感染症対策 学生が感染者または濃厚接触者となった場合の取り扱いについて(以下 URL)

<https://www.seinan-gu.ac.jp/news/2021/12177.html>